



# 形中と蒲郡の教育が**変**わります

## ① コミュニティスクール

今年度は、形中と蒲郡の教育が大きく変わります。

1つめに、本校は**コミュニティスクール**になります。学校運営に地域や家庭の声を取り入れ、学校と地域住民が力を合わせて**特色ある学校づくり**をすすめ、**地域を元気に**していきます。

## ② 小中一貫教育

その理由は、グローバル化や情報化等、変化が激しい未来を生きていくのに必要な能力を、子どもたちに身につけさせるためです。その力を育むのに、社会のことであり、多種多様な知識があり、経験を積んでいる**地域住民の力**が必要となります。ご協力お願いします。

## ③ 3学期制導入

本校は既に、地域や保護者の方に授業や行事に参画していただいていますので、今までとやり方が大きく変わるわけではありません。

## ④ 地域部活動への移行

2つめに、形原地区は**小中一貫教育**になります。小学校と中学校がバラバラに教育を進めていたものを、これからは、同じ目標に向かって**小中が連携**し、9年間の**見通しのある教育**をすすめていきます。

形中・形小・形北小、3校共通の教育目標を「**ふるさとを愛し、知・徳・体の調和のとれた人を育てる**」としました。これには「形原を愛し、やがては地域に貢献できる人に成長してほしい」という**地域住民の願い**が込められています。また、めざす人の姿を「**どう生きるのがを問い続ける人**」とし、自分の頭で考え、自分の意見をもつ子どもの育成をめざします。

3つめに、蒲郡市は**3学期制を導入**します。高校入試制度改革に対応するためです。

4つめに、蒲郡市は**地域部活動への移行**をすすめます。子どもたちの多様なニーズに対応するため、また教職員の働き方改革を推進するためにおこないます。**休日の部活動は、月2回(10月から)とし、平日の部活動の時間を最長 17時45分まで(完全下校18時)として、子どもたちが様々な活動ができるように時間を生み出します。**

また、本校は、独自で**さまざまな改革**をおこなっています。これまでの改革と今年度の改革を下にしめします。生徒たちが充実した学校生活を送れるように、教職員が充実した教育をおこなえるように、また保護者のみなさまの負担を軽減できるようにと試行錯誤し考えました。ご理解・ご協力をお願いいたします。

**【これまでの改革】**

- ・ブラック校則の廃止
- ・男女共通新ジャージの導入
- ・制服、体操服の名札廃止
- ・学校行事の精選
- ・生徒会選挙の Web 投票
- ・資源回収回数削減
- ・各種会議回数削減
- ・4部活削減と複数顧問制の導入
- ・学校新聞の廃止
- ・校誌「かすが」の縮小
- ・文書回覧のデジタル化 等

**【今年度の改革】**

- ・濃紺体操服の導入
- ・部活動の負担軽減
- ・宿題の負担軽減
- ・委員会の精選
- ・身分証明書のカード化
- ・自転車通学許可範囲の弾力化
- ・出欠連絡の Web 化
- ・時間外電話対応の停止（19時～）
- ・勤務時間を考慮した校時表（8時半登校完了）
- ・学校評価アンケート内容精選と Web 化
- ・PTA 役員数の削減
- ・PTA 活動内容の精選 等

# 転退任式 お世話になりました

4/17(月)に、お世話になった8名の先生をお招きし、転退任式をおこないました。それぞれの先生から愛のこもったメッセージをいただきました。形中の良いニュースが先生方に届くように、学校生活を頑張りましょう。転退任された先生方の新天地での活躍をお祈りいたします。



## 資源回収 コンテナ 門の外へ 移動しました

常時資源回収用のコンテナを校門の外(だるま寿司の西向いの駐車場)に移動しました。門の開閉の必要がなくなり、以前よりご利用いただきやすくなりました。



保護者や地域の方には、本年度も常時資源回収にご協力いただけるようお願いします。